

# 公共事業における市民参画（PI）の実践スキル 第1回PI講習会

主催：(財)計量計画研究所

2005年11月18日(金) 10:00~17:30

場所：有明フロンティアビルA棟4F会議室

当財団では、財団の社会貢献事業の一環として、市民参画型計画プロセス（PI：パブリックインボルブメント）に関する技術の普及を目的としたPI講習会を開催し、総勢54名の行政担当者の方々にご参加頂きました。

本講習会はグループ研修型の講習で、PIの基本的な考え方やコミュニケーション理論等の基礎知識を学ぶとともに、実務で行われる市民とのコミュニケーション手法を体験するものです。また、コミュニケーションの場のデザイン手法やプロセス設計手法を最新の事例を交えて学習するなど、参画型行政に求められる理論と先端的技能（技能）を体験学習できることが特徴です。

本研修プログラムは、道路計画や河川整備計画等におけるPI導入支援の実績や、市民参加指針の作成等の実績をもとに、米国連邦道路局監修のPI講習会を参考として開発されたもので、地方整備局や自治体等の職員研修として、また、事業へのPI導入の際の担当者スキルアップとして、これまでも多数実施されています。

PIの技術は、特定の事業分野のPIだけでなく、行政内における意思決定や行政間調整など、様々な

局面で応用でき、これからの時代においては、行政に求められる基礎的技術であるとの認識から、今後も本講習会の開催を継続する予定です。本研修を職員のスキルアップの場として今後ともご活用ください。次回のご案内については、実施が決まり次第ホームページに掲載する予定です。なお、本研修は土木学会継続教育（CPD）制度（Continuing Professional Development）に認定されています。

## プログラム概要

1. 主催者挨拶（黒川洗理事長）
2. オリエンテーション
3. PIとは：PIの基本的考え方を学ぶ
4. コミュニケーションの理論と技術：対話の基本的な技術を習得
5. 場のデザイン：実践的PI手法を実例から学ぶ
6. プロセス設計：PI型計画プロセスの理論と計画手法
7. クロージング：意見交換



写真-1 講習会の様子



写真-2 参加者によるプレゼンテーション

(事務局企画課 谷貝等)